美しい心と強い体でよく考え夢と目標を実現する子 かしこい子 あたたかい子 たくましい子





小熊小学校学校だより 第 9 号 令和7年1月20日



《12月・1月の行事や活動》

〇地域ボランティアの方々による学校支援

本校は、地域の方に支援をいただいている活動が年間を通して多くあります。

12月には、「図書館祭り」期間中の読み聞かせ、また5・6年生の家庭科のミシンの学習の支援をしていただきました。読み聞かせでは、児童の発達段階や興味・関心に合った本の選定や、英語と日本語の両方で読むといった工夫をしていただいているので、児童は、毎回楽しみにしています。家庭科支援では、担任だけでは、一人一人の児童の安全を確保しながらの技能指導は難しい面がありますが、支援をしていただけることで、児童も安心して製作に取り組み、早く完成させることができました。ありがとうございました。







書初め会(1/7)

休み明けの1/7 (火) に、全校で「書初め会」を行いました。典雅な筝の調べが校舎に流れ、どの教室も静まり返った緊張感の漂う中、真剣に書初め用紙に向かっていました。どの子の書き初めにも、今年の決意が表れているようでした。校内で選ばれた児童の作品は、絵画・造形作品と合わせて、羽島市美術展(不二羽島文化センター)にて、1/30 (木) $\sim 2/2$ (日) まで展示されておりますので、是非、お出かけください。

地域行事への参加(12/22町民ふれあい広場、1/11新春凧あげ大会)

小熊コミセン主催の行事に児童が参加し、昔から続いている伝統的な物づくりや遊びの体験をさせてもらいました。「町民ふれあい広場」では、ミニ門松作り、しめ飾り作り、ペットボトル飾り作り、餅つきといった活動を楽しみ、「凧あげ大会」では、広々とした田の中を思い切り走って、空高く揚がる凧に、歓声を上げていました。各団体の方々が揚げられた連凧は、壮観でした。小熊ならではの行事を体験させていただけることは、本当にありがたいことです。







人権集会(全校道徳)(1/16)

今年度最後の人権集会を行いました。各学級で1年間取り組んできた「学級憲章」の成果と更に高めていきたいことを発表しました。その後、1・2年、3・4年、5・6年でペアを作って交流し、全体で意見発表をしました。

〈1の1の発表内容〉

5つの保育園・幼稚園から集まってきて、最初はけんかもあったけれど、今ではほとんどなく、みんなで楽しく生活できるようになった。

〈2の1の発表内容〉

生活のいろいろな場面で。「がんばれ。」「大丈夫だよ。」という励ましの声が聞かれるようになった。問題が起こった時には、正直に話したり謝ったりすることができるようになった。

〈3の1の発表内容〉

名前に「さん」「くん」「ちゃん」を付けて呼ぶようになったので、 悲しい気持ちになる子が少なくなった。「かがやきみつけ」では、

「よかったです。」だけではなく、「自分もこうしたい。」と伝えられるようになった。

〈4の1の発表内容〉

仲間のがんばりを認めることを大切にしてきた結果、失敗してもが んばっている仲間を全力で応援する姿が増えた。これからは、「グッド スクールタイム」で掃除をする等、学校の役に立つことをしていきたい。

〈5の1の発表内容〉

反発したり、自分の意見だけを通そうとしたりするのではなく、仲間 の意見を受け入れようとするようになった。誰もが笑顔でいられるよう にしたい。「みんなちがって、みんないい」

〈6の1の発表内容〉

ネガティブ言葉が減って、ポジティブ言葉が増えたことによって、自信をもって挑戦する人が増えた。助け合ったり協力したりする姿が増え、仲間のよさを見つける「かがやき見つけ」も増えた。







《お知らせ》

- ・2/3 (月) ~ 7 (金) に「学習の足跡展」を北舎1階ワークスペースで行います。各学年の児童のノートやタブレット (ロイロノート) を使ったまとめ方の参考例等を展示しますので、授業参観の折に是非ご覧ください。
- ・2/10(月)~16(日)まで、今年度最後の家庭学習グレードアップ週間の取組を行います。今回は、学年で習った漢字の総まとめとして、漢字の力の定着を図る目的で行います。ご家庭での見届けと励ましをお願いいたします。







